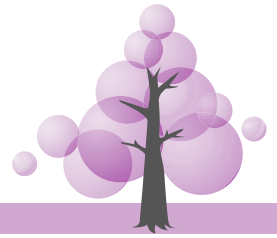


# 男女共同参画ひろば いっぱいっば

市では「富士見市男女共同参画推進条例」を制定し、性別にかかわらず、個人の能力が尊重される社会をめざして“いっぱいっば”取り組みを進めています。

問合せ／人権・市民相談課 ☎273



## 男女共同参画キーワード

### 働く若者のいま

今春卒業した大学生のうち、就職を希望する大学生の内定率が82.9%と昨年の同時期に比べ、1.2ポイント増加しました(平成26年2月1日時点)。男女別の就職内定率は、男子学生82.2%、女子学生83.7%と昨年に引き続き女子学生の上昇が目立ちます。景気回復の兆しと女性労働者へのニーズの高まりが少しずつ現れてきているものと思われま

### 働き続けたい若者増加中！

就職内定率は回復してきているものの、経済状況や雇用状況が不安定なことなどから、自分の将来に不安を抱えている若者が多いのが現状です。そのため、一つの企業に長く勤めてキャリアを積みたいと思う若者が増えています。

一方で、就職後3年以内の離職率をみると約30%と高く、その要因の一つには、職場の労働時間など環境面の問題があります。若手社員が継続して勤務することができる環境づくりが求められています。

### 「約6割」この数字が指すのは…

出産や育児を理由に退職する女性の割合です。女性の就職内定率が上昇し、働く女性が増えているにも関わらず、約6割の女性が離職しています。家事や育児に専念したいなど自ら希望して退職する女性は別として、労働時間や職場の制度不備を理由に退職する女性が多いことは、貴重な労働力を失っていると言えます。

### 本当に大切なのは就職後の人生

長い人生において、就職はゴールではなく新たなステージへのスタートです。定年まで働くとするれば30年以上もの長い年月、仕事をするようになります。職場によっては、長時間労働を強いられたり、会社の制度が整っていないことなどから不安やストレスを抱え、うつやストレス性胃腸炎などの病気にかかってしまい、休職や退職を余儀なくされるケースもあります。

### ～企業も社員も～

### もう一度働きかたを振り返ろう

慢性的な残業や制度の不備のために離職してしまうことは、社員だけでなく企業のためにもなりません。

人口や労働力の減少が進む今こそ、もう一度働き方を振り返り、仕事・家庭・育児のバランスが整った誰もが働きやすい職場づくりをしていくことが大切です。

### モデルケースが必要！

心身は健康でも、会社に子育てや介護に関する制度が整っていない、または制度があっても使える雰囲気ではないなどの理由から、働き続けることが難しい場合もあります。特に家事や育児、介護をしながら安心して仕事を続けられる環境づくりは、若手社員を含め、誰もが必要とするものです。ワーク・ライフ・バランスが取れた企業が増え、優れたモデルケースが多くなれば、働く人にとって定年まで働き続けたい職場になるのではないのでしょうか。



### 気軽に男女共同参画に触れてみませんか

6月23日から29日までは「男女共同参画週間」です。市では、男女共同参画週間に合わせて、図書とパネルの展示を行います。ぜひお越しください。

#### ● 6月3日(火)～29日(日)

男女共同参画関連図書コーナーの設置と本の貸し出し(中央図書館)

#### ● 6月23日(月)～27日(金)

男女共同参画パネル展示「知っていますか?デートDV」(市役所1階ロビー)

※男女共同参画週間…男女共同参画推進のため、内閣府により設けられました。期間中、男女共同参画への理解を深めるためにさまざまな取り組みが全国的に行われています。



### 一人で悩まず専門機関に相談を

「男だから」「女だから」という理由で何かを我慢したり、希望と違うことを強いられたりしていませんか。

皆さんのさまざまな悩みごとの相談に応じています。一人で悩まず、気軽にご相談ください。

### 相談窓口のご案内

※秘密は守られます。

名称	とき	電話番号
富士見市女性相談 (要予約)	第1・3火曜 13:00～17:00	☎049-251-2711 ※年末年始を除く
富士見市 DV 相談	第2・4月曜 9:00～12:00 (祝日の場合は翌日)	
With You さいたま 男性のための電話相談	毎月第4日曜 (6・8月は第5日曜) 11:00～15:00	☎048-601-2175